



**「有人国境離島法」の改正・延長に向けて**

10月25日、長崎県内はもちろん、全国でもトップを切って開催された五島市の延長・改正に向けた総決起大会に出席いたしました。会場の熱気はすさまじく、五島市出身の大石賢吾長崎県知事をはじめ、マイクを握る来賓のみなさまの言葉に大きな拍手が響きました。

この法律は、国境に接する離島に人が継続して居住できるよう国が積極的に関与し、我が国の領海や排他的經濟水域を保全する事を目的として、平成29年4月1日から令和7年3月31日を期限とする10年の时限立法として施行されました。離島は日本の国境を守り、海洋国家・日本の未来を支える大切な地域です。いよいよ期限が迫つてしましました。地域の皆さんと心を一つに、有人国境離島法の改正・延長の実現に向けて、私は全力で取り組んでまいります。

この法律は、国境に接する離島に人が継続して居住できるよう国が積極的に関与し、我が国の領海や排他的經濟水域を保全する事を目的として、平成29年4月1日から令和7年3月31日を期限とする10年の时限立法として施行されました。離島は日本の国境を守り、海洋国家・日本の未来を支える大切な地域です。いよいよ期限が迫つてしましました。地域の皆さんと心を一つに、有人国境離島法の改正・延長の実現に向けて、私は全力で取り組んでまいります。



総理官邸にて農林水産大臣政務官を拝命いたしました。



## 就任挨拶

農林水産大臣政務官を拝命致しました参議院議員の山本啓介です。

内示を頂いた時、私は、すぐ地元の浜の漁師さんの顔、農業の農家さんの顔、また、林業家の皆さんが愛する山の風景、そういったことが脳裏に浮かびました。

まさしく先ほど大臣がおっしゃっていたように、我々は「生産者の立場」その事が最も重要であり、その方が再生産であったり、さらなる翌年の取り組みであったり、または今日の切り出す木の一本であったり、そういう気持ちがなければ動かない、何も生み出せない。そんな産業であると私は一次産業のことをとらえています。

是非ともこの政務官の職にあつて、鈴木大臣、根本副大臣、山下副大臣、広瀬政務官と共に、さらには皆さんと共に、我が國の一次産業が足らざるもの埋めるばかりではなく、きついものを支えるばかりではなく、眞の意味でこの国の安全保障の基礎となるように、一生懸命頑張つてまいります事をお誓い申し上げ、ごあいさつに代えさせて頂きます。どうぞ宜しくお願ひ致します。



農林水産大臣政務官として初登庁した10月23日、農林水産省職員の方々を前にご挨拶の機会を頂きました。



# 第46回 ASEAN議員会議(AIPA)総会に

## 日本の議員団長として参加しました

第46回 ASEAN議員会議(AIPA)総会が、令和7年9月17日～20日までの4日間、マレーシア・クアランプールにおいて「包摶的成長及び持続可能なASEANの最前線に立つ会議」というテーマのもとに開催されました。参議院代表団(私と田島麻衣子参議院議員)は、オブザーバー国である日本の議会代表として、参加しました。

会議に先立ち、ジョハリ・アブドゥル・マレーシア下院議長を表敬訪問。最終日にも個別に面談の時間を頂きました。議長からは「長崎の原爆の歴史」について「若い世代にどう受け継いでいるのか?」との問い合わせがあり、私は「原爆は一瞬で全てを奪ったが、長い時間未だ多くの方々を苦しめている。その実相を見る事、聞く事が大切で、日本にはそれを知る教育がある。我が国の総理大臣は世界のリーダー達をその被爆の実相を知る機会に導いている」とお話ししました。議長は深く頷き、私の手をしっかりと握られました。

第一回全体会議においては、地域社会同士の国際協力の重要性、「ASEAN共同ビジョン2045」に基づくASEAN関係の強化について演説を行いました。私は、自身の演説原稿に「自國のこと以外にも十分思いを馳せ、互いに思ひ合える世界の広がりを期待します。議員はみんなの志を貫き通せる存在であると確信している」との言葉を加えて演説しました。

また、AIPA加盟国議員と日本代表団との対話において、「ASEAN中心性・持続可能な未来に向けた包摶的な地域的枠組みの促進」の議題の下、議会間交流、科学技術・イノベーションや安全保障における協力等について活発な意見交換を行いました。

さらに、総会期間中、AIPA女性議員会議(WAIPA)女性政治リーダーフィーラムに出席し、マレーシア下院議長と懇談を行うとともに、オーストラリア、ベトナム、カナダ及びラオスの各代表団との会議を行いました。併せて、現地の日本人墓地での献花、大学の視察等を行いました。



## 山本 啓介 日々の活動(抜粋)

●食品産業功労賞・食品安全安心・環境貢献賞祝賀交流会にて挨拶

●東日本大震災からの復旧・復興に係る農林水産業の現地調査・意見交換のため鈴木農林水産大臣と共に福島県を訪問

●森林×ACTチャレンジ2025表彰式

●天皇陛下、皇后陛下、愛子内親王殿下の来崎を祝う提灯奉迎式典に出席。当日は雨がやみホテルの上に二重の虹が現れました。

●JF全漁連の坂本会長による鈴木農林水産大臣への表敬訪問に同席

●大日本水産会の枝元会長による鈴木農林水産大臣への表敬訪問に同席

●大石長崎県知事、高平長崎県漁連代表理事会長により小型スルメイカ漁獲枠の追加要望

●全国みかん生産県議会対策協議会より要望

●食と農をつなぐアワード2025表彰式

●食から日本を考える。NIPPON FOOD SHIFT FES. 東京2025を視察

●西彼杵・長崎南北幹線道路の建設促進要望のため舞立財務副大臣に要望

●国境離島法延長に向けた県内5市2町合同要望活動で森山自民党有人国境離島議連会長に要望

●長崎県歯科医学大会へ出席

●西九州自動車道の建設促進要望のため水嶋国土交通省事務次官に要望

●国道57号富津防災建設促進大会に出席

●自民党有人国境離島議連による壱岐市視察に同行

### 参議院議員山本啓介事務所

長崎事務所 〒850-0033 長崎県長崎市万才町7-1 TBM長崎ビル10階 TEL 095-818-6588 FAX 095-818-6585  
東京事務所 〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1 参議院議員会館1202号室  
壱岐事務所 〒811-5301 長崎県壱岐市芦辺町芦辺浦196-2 TEL 0920-45-4055 FAX 0920-45-4059

### 自民党 入党のご案内

自民党への入党ならびにご家族・ご友人の入党紹介をご検討ください。詳しくはQRコードから。



過去の本会議・委員会の発言はこちから検索してることができます